

「帯広市親子防災講座」

取り組みの概要

未来の地域防災を担う子ども達とその保護者世代に対して防災講座を行うことにより、幅広い世代への防災意識の普及を図ります。

講座の実施に当たっては、帯広市PTA連合会、気象庁帯広測候所、十勝総合振興局などの関係機関と、帯広市の防災担当部局、教育関係部局の協働により組織する実行委員会において企画・準備・運営を行っています。本事業は、市より実行委員会に負担金として実施経費を支出し、運営しています。

協働の きっかけ

高齢化や社会環境の変化などから町内会を中心とした地域のコミュニティ活動が停滞する中で、これまで町内会を対象にして進めてきた住民の防災意識づくりの取り組みだけでは限界があるという認識のもと、住民への防災意識の啓発・浸透を図る上での新たな展開が必要と考えました。

危機対策課 (実行委員会事務局)

・安心・安全な地域づくりに資すること。

・企画・運営協力
・講師調整など



帯広市親子防災講座 実行委員会

・児童・生徒を介して、子育て世代の防災意識の高揚を図ることにより、地域における自主防災活動への参加や活動の活性化を促す。

・講座の企画、運営、会計など

強み

役割

協働の 成果

本講座の実施により、児童・生徒の保護者から防災の重要性及び講座継続の必要性が認識され、次に繋がる（今回は「地震」、次は「水害」などの様に）積極的かつ建設的な発言があり、防災に対する意識づくりが着実に浸透してきています。

協働のポイント

市内各小・中学校40校全ての実施に向け、更なる「効果的な情報発信」を行っていく必要があります。

